

## ニュースリリース

2026年6月12日

### アライアンス・バーンスタイン、ブルックフィールド、カーライルが米国の確定拠出年金向けターンキー型プライベート・マーケット・ソリューション<sup>※1</sup>を発表

※本ニュースリリースは、米国で発表されたプレスリリースの日本語翻訳です。本協業は現時点では米国の確定拠出年金(DC)市場を対象としており、他市場への展開については今後のニーズ等を踏まえて検討されます。

#### 【米国—2026年5月20日】

アライアンス・バーンスタイン・ホールディング・エルピー (NYSE: AB)、ブルックフィールド・アセット・マネジメント (NYSE: BAM, TSX: BAM)、およびカーライル (NASDAQ: CG) は、2026年5月20日(水) (テネシー州ナッシュビルおよびニューヨーク現地時間) に米国の確定拠出年金 (DC) プラン向けに、加入者に対して幅広い資産クラスへの分散投資を可能にする革新的なターンキー型プライベート・マーケット・ソリューションを提供するための協力 (以下、「ABC [ONE]」) を発表しました。ABC [ONE] は、既存のターゲット・デット・ファンド (TDF)<sup>※2</sup> やマネージド・アカウント・ソリューション<sup>※3</sup> と併用する形で設計されており、DC プランの適格デフォルト投資代替オプション (QDIA)<sup>※4</sup> におけるプライベート市場への投資配分を一元的に提供することを目的としています。本ソリューションは、DC プラン加入者の退職資産形成における段階に応じて、プライベート・クレジット、プライベート実物資産、プライベート・エクイティの各資産への投資配分を動的に調整します。

カスタム・ターゲット・デット・ソリューション<sup>※5</sup> において 1,050 億米ドル<sup>※6</sup> の運用資産残高 (AUM) を有し、グライドパス設計<sup>※7</sup> およびアセット・アロケーションをリードする AB は、加入者の年齢および選好に基づき、既存の QDIA と併せて 3 つのプライベート・マーケット資産コンポーネントへの投資配分を管理します。

グローバル・オルタナティブ投資会社であるブルックフィールドがプライベート実物資産コンポーネントを、グローバル投資会社であるカーライルがプライベート・エクイティ・コンポーネントを、そして AB がプライベート・クレジット・コンポーネントをそれぞれ運用します。

ABC [ONE] は、変化する市場のダイナミクスに対応するために構築されています。今後の 10 年間ではインフレ調整後のリターンが低くなることが予想され、パブリック市場では、分散効果を得られる機会が少なくなっています。プロフェッショナルが運用する DC 退職ソリューション (ターゲット・デット・ファンド等) にプライベート市場資産を組み入れることで、ABC [ONE] はパブリック市場への投資配分と併せて、リターンの向上と分散効果の改善を実現することを目指しています。

#### 各社代表者コメント

アライアンス・バーンスタイン プレジデント オヌール・エルザン:

「ブルックフィールド、カーライル、そして AB が一堂に会し、退職貯蓄者に対して年齢に応じて動的に調整されるプライベート・マーケットへの投資を可能にするターンキー型ソリューションを DC プランに提供できることを嬉しく思います。AB は 10 年以上にわたり、米国および英国においてカスタム・ターゲット・デット・ファンドに



ALLIANCEBERNSTEIN®

## アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番6号  
日比谷パークフロント14階  
TEL:03-5962-9000(代)  
www.alliancebernstein.co.jp

プライベート資産を組み入れてまいりました。当社の投資リサーチと実践的な経験に基づき、プランがプライベート資産の組み入れを決定した場合、DC 加入者のためにこれらの資産の配分を最適化することが極めて重要であると確信しています。」

### ブルックフィールド・アセット・マネジメント CEO コナー・テスキー氏:

「市場をリードするターゲット・デット・マネージャーと共に、ブルックフィールドの幅広いプライベート戦略を確定拠出年金の領域にお届けできることを大変嬉しく思います。125 年以上にわたりグローバル経済を支えるインフラストラクチャー、エネルギー、不動産資産を保有・運営・投資してきた経験から、プライベート実物資産は、DC 加入者にとってより安定的でレジリエントな長期的な成果を支える、魅力的な分散効果と独自のリターン源泉を提供できると確信しています。」

### カーライル 共同社長兼グローバル・プライベート・エクイティ責任者 ジョン・レデット氏:

「プライベート・エクイティは、長期的に退職後の資産形成の成果を向上させる上で重要な役割を果たし得ると考えています。当社のグローバル・プライベート・エクイティ・プラットフォームは、景気サイクル、セクター、地域を超えた数十年にわたる深い投資経験に基づいています。専門知識と分散型の投資アプローチを組み合わせることで、長期的な退職ニーズに合致した投資機会へのアクセスを投資家の皆様にご提供することを目指しています。DC プランのために各社の補完的な強みを結集した、入念に設計されたソリューションをお届けするために協業できることを嬉しく思います。」

ABC [ONE]は、AB の独自 DC テクノロジー・プラットフォームを活用します。同プラットフォームにより、AB は高度にカスタマイズされたデフォルト・ソリューションを顧客に提供し、レコードキーパー等の主要ビジネスパートナーとの間で効果的なオペレーションを実行することが可能です。

以上

- ※1 プライベート資産への投資を一括で提供する仕組み
- ※2 退職予定年に向けて資産配分を自動調整するファンド
- ※3 加入者個々の状況に応じて専門家が資産配分を管理する運用サービス
- ※4 加入者が自ら運用商品を選択しない場合に自動的に適用されるデフォルトの投資商品(米国年金法制上の制度)
- ※5 企業や年金プランのスポンサーが自社の加入者の特性(年齢構成、給与水準、退職パターンなど)に合わせて資産配分や組入れ資産を個別設計したもの
- ※6 AUM は 2026 年第 1 四半期時点
- ※7 退職時期に向けて、株式・債券などの資産配分比率を段階的に変化させる「設計図」



**ALLIANCEBERNSTEIN®**

## アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2丁目1番6号  
日比谷パークフロント14階  
TEL: 03-5962-9000 (代)  
www.alliancebernstein.co.jp

### <ご留意事項>

当資料は、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーのニュースリリースを一部抜粋、日本語訳したものです(オリジナルの英語版)。内容については原文が優先されることをご了承ください。金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、勧誘を目的に使用することはできません。当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更することがあります。

当資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

### アライアンス・バーンスタインについて

アライアンス・バーンスタイン(以下、「AB」)は、世界各国において、機関投資家や個人投資家、個人富裕層に対して、高品質の研究と広い範囲にわたる資産運用サービスを提供する世界有数の資産運用会社です。運用プロフェッショナル608名(2025年12月末現在)を擁し、様々な資産運用サービスを世界27カ国・地域で提供しています。2025年12月末現在の運用資産総額は約135.9兆円です。ABには、アライアンス・バーンスタイン・エル・ピーとその傘下の関連会社を含みます。アライアンス・バーンスタイン・ホールディング・エル・ピーはニューヨーク証券取引所に上場しています。

### アライアンス・バーンスタイン株式会社について

アライアンス・バーンスタイン株式会社は、ABの日本拠点です。1986年の拠点開設以来、個人投資家や機関投資家向けに投資信託や年金運用などの投資サービスを提供しています。2025年12月末現在の運用資産総額は約8兆4,812億円です。より詳しい情報は、<https://www.alliancebernstein.co.jp/>をご覧ください。

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

【加入協会】一般社団法人資産運用業協会／日本証券業協会／一般社団法人第二種金融商品取引業協会

### お問合せ先:

アライアンス・バーンスタイン株式会社 マーケティング・コミュニケーション部  
本間 康之(ほんま やすゆき)／茶木 安奈(さき あんな)